

令和3年第7回三朝町教育委員会定例会議事録

開 会 日	令和3年7月29日(木曜日)
開 催 場 所	三朝町役場2階 第2会議室
出 席 者	西田寛司教育長 塩谷俊樹委員、石田仁樹委員、加藤るみこ委員、村岡麻梨委員
欠 席 者	なし
説明等の出席者	山中教育総務課長、山本社会教育課長、朝倉図書館長、小谷指導主事、福田教育総務係長
報 告 事 項	(1) 教育総務課事業について (2) 三朝小学校施設整備について (3) 旧南小学校備品整理について (4) 令和3年度鳥取県及び中部地区中学校総合体育大会の結果について (5) 前期学校訪問報告について【別冊】 (6) 令和3年度準要保護児童生徒の認定について(別紙) (7) 社会教育課事業について (8) 三朝町コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)導入に向けて (9) 図書館事業について
議 事	議案第32号 令和3年度教育関係費補正予算(令和3年8月)について 議案第33号 三朝町コミュニティ・スクール準備委員会設置要綱の設定について
協 議 事 項	(1) 通級指導教室の指導希望について(別紙)
そ の 他	(1) 令和3年度市町村教育委員会オンライン協議会の実施について (2) 三朝町ミースプログラムについて

会 議 の 内 容

- 1 開 会
教育長 午後1時32分
令和3年第7回定例会を開会します。
- 2 前回議事録
の承認 前回の議事録の承認は、加藤委員と塩谷委員に承認をいただいております。
- 3 議事録署名委員
の指名 本日の議事録署名委員は、塩谷委員と石田委員を指名いたします。
- 4 報告事項
教育長 7月は皆さんにご参加いただいて、オンラインで研修会をしていただきました。
それから、7月2日にはここ(三朝町役場)で町村教育長会の総会がありました。今年度から2年間という任期ですけど、私が会長になることになりましたので、よろしくお願ひしたいと思ひます。
それからこの間、県の中学総体がコロナ禍ではありますけど行われており

ました。私はサッカー会場と野球会場とテニス会場、中部の会場だけを見て回りましたが、保護者と生徒を区画分けするなりして、厳格に運営されている様子を見てきました。

これからのことですが、8月18日に先ほど言いました鳥取県の会長として中国5県の教育長会の役員会がありまして、18日から松江に行きます。19・20日が教育長会の研究大会ということになっております。ちょっと心配しますが、極力広い場所で密にならないようにしてすると。去年開催できておりませんから是非ということで、島根県さんの音頭でやられると。そこへ参加していきたいと思えます。

8月23・24日、ちょっと予定には入れてませんが、小学校の建設で、国に補助金の説明なり要望に町長・議長と行ってきたいと思えます。一応帰ってきてから少し隔離されてですね、様子見をしなきゃいけないかなとは思っておりますが、PCR検査などを受けて、より早く復帰できるようにしたいと思っております。私自身は2回目のワクチンを25日に打ちましたので、重症化することはないだろうとは思いますが、ワクチンを打ってもコロナウイルスを持って帰ることには変わらないので、その辺ちょっとご了解いただきたいと思えます。

それから「今後の少人数学級のあり方について」ということでお手元に配らせていただきました。裏の一番最後、検討スケジュールということで9月に東・中・西に分かれて市町村教育委員会との意見交換を行うとされております。県がこのことについて意見を聞くということです。おそらく教育長だけの集まりになろうかと思えますが、参考までに、国は35人学級を令和7年までに行うと。県としては30人学級で令和7年までやろうと。つまり、30人を超えたら2つの学級に分けると。31人ですと、15人と16人の学級ができる。35人学級ですと、18人と17人が35ですから、18・18ですね、36人になったら18人の学級を作るという考え方です。そこら辺りの調整については今もあるわけですが、複式を解消するために500万円を投入して教職員を1名雇うというのが500万円方式。かつて東小学校や南小学校で、複式解消で何年もそういうことをしてきましたから、年間に2千万円くらい人件費がかかっていた時期もあります。200万円方式というのももう一つあって、それがきわの学級のところです。国は40人学級、県は35人学級で今行っていますから、この36から40の間のところは、国の基準でいうと40人を超えてないから1クラスなんですけど、県の基準で200万円を提供すると2つに分けるという風な。この200万円を使って2クラスにした時もあります。そんなような制度です。課題のところ、県下の教育長さんと話をした時に、私も気になったんですけど、裏の課題の三角の4つめで、「小規模な町村は500万円の協力金でさらに少人数学級の推進が可能であるが、学校数の多い市部では財政面から500万円協力金の活用が困難」としてあるんですけど、町村だって楽じゃないのは当然でして、この書きぶりはどういうことですかというようなことがあります。さらに大きいところでここには書いてあったかどうか分かりませんが、国の考え方では教員の総人数は変えずに、学級数に応じた先生の配分を増やすということは、今まで加配と言われた部分の先生の定数を減らすということで、総数は変わらないというやり方ですので、そこはいかがなものかと。級外の先生がいらっしゃるから初めて外との対応とか、保護者対応の協力とか、先生方が休まれた時の応援とか、そういうことに活躍いただいているのに、加配の先生が減るということは休むことができない職場にさらになりはしないかというようなこと。あるいは新採がこれから多くなっていく中でどうなのか。50代の方がどんどん辞められた時に、

特に今、構成年代としては多い年代ですので、そこが辞めていかれると新しい先生がどんどん入ってこられますから、早い年数で総入れ替えみたいなことが起きちゃう。40代の先生が少なくて、今現在も学校はその年代層がいないというところに学校経営の危機感を校長先生方は感じていらっしゃる。というようなことがありまして、皆さんからもこれを読んでいただいて、ご意見がありましたら、さっき言いました松江である中国5県の教育長会の時に、県下の教育長さんと意見交換をするようにしておりますので、そちらでまた意見交換をし、町村での考え方、どう向かおうかということ、一つ方針を出したいなということにしております。盆明けすぐくらいにご意見がありましたらお願いしたいと思います。

事務局

(1)教育総務課事業について

(資料により報告)

(2)三朝小学校施設整備について

現在、令和4年3月31日までの予定で実施設計を行っております。6月末に地質調査が終了して、基本設計の時に想定していた地盤状況と同じ結果が得られましたので、これを基に今、実施設計を行っている状況でございます。

(3)旧南小学校備品整理について

(資料により報告)

特に問題もなく、スムーズに開催できたと思っております。引き渡し後の状況なんですけど、備品が若干まだ残っておりますし、あと卒業記念制作のものが残っております。その卒業記念制作のものにつきましては、希望者があれば返還したいと思っておりますので、これについてはまた時機を見ながら閲覧日を設けたいと考えております。

(4)令和3年度鳥取県及び中部地区中学校総合体育大会の結果について

(資料により報告)

教育長
事務局
教育長

とじ込みは中部の結果で、別紙が県総合体育大会の結果です。

報告事項(5)につきましては、後にさせていただきます。申し訳ありません。

報告事項(6)については、非公開とさせていただきます。議事録に載せないということ。

事務局

(6)令和3年度準要保護児童生徒の認定について(別紙)

(資料により報告)

教育長

ここまでのところで、何か質問等ありますか。

各教育委員

(意見等なし)

事務局

(7)社会教育課事業について

(資料により報告)

本日予定していましたが人権教育講座につきましても、コロナウイルスの警戒情報が出たことや、本日100人以上が集まる予定ということもありまして、延期ということにしております。開催日は未定ですが、中学校の先生の講演ということもありますので夏休みの間に計画をしたいなという風に考えております。

事務局

(8)三朝町コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)導入に向けて

(資料により説明)

これまでコミュニティ・スクールについては、その設置が努力義務ということでございましたが、今後義務化に向かっていくということ想定し、令和4年度から三朝町においてもコミュニティ・スクールを導入するということで進めているところでございます。これまで、今年度に入り地域協議会への説明、それから日野町への導入の経緯等について視察研修、それから学校

関係者、学校長及び各学校のPTA会長等への説明等も進めているところです。今後の動きとして、8月中旬にコミュニティ・スクール準備委員会を設立し、三朝町版のコミュニティ・スクールのあり方について検討していく予定にしております。16ページ、17ページをご覧ください。皆さんのほうでもすでにご存じの部分もあるかと思いますが、コミュニティ・スクールについては、各学校に学校運営協議会、17ページにあります。これを設置し、この中で16ページにある3つの機能とありますが、学校の経営方針についてさまざまにご意見をいただき協議をしたり、それから運営協議会の委員の方々から意見をいただきながら改善を行っていくということで行うものです。この17ページの図の下の方になりますが、この学校運営協議会と対をなす形で、地域学校協働本部というものを設置し、学校に緩やかな関わりという形で県教委は説明しておりますが、登下校の見守りとか、環境整備、学習へのゲストティーチャー参加、職場体験での協力、地域行事での関わり等、この学校協働本部からのサポートをいただきながら、学校をより開かれたものにしていくというところがございます。すでに各学校でもさまざまな学校行事、それから校舎の環境整備等で地域にもご協力いただいておりますし、小学校・中学校においては学校支援委員会でもさまざまな関係機関の方に入ってくださいながらご助言・ご支援もいただいているのですが、このコミュニティ・スクールを設置することによって、地域とのつながり、外部からのつながりをよりスムーズなものにしていくということで、三朝町でも導入を検討しているところです。

事務局

教育委員さんからのご意見とか、そういう話につきましては、この会が終わってからお伺いしたいと思っております。今は、制度の説明でございます。

事務局

(9)図書館事業について

(資料により報告)

7月8日に大雨が降りまして、三朝町でもかなりの地域で災害が発生しております。それに関連しまして、危機管理局が作成しております防災マップを展示したり、災害に関係する本の展示・貸し出しを行ってまいりました。

教育長

社会教育課関係の報告がありましたが、皆さんからご質問・ご意見があればお願いします。

教育委員

災害のこともありますし、コミュニティ・スクールも気にはなるのですが、やはり日本遺産の関係ですね。正直どのぐらいの重要性と言ったら変ですけども、外れることになった場合ですね、ならないようにしなきゃいけないのは当然そうなんですけど、どういう影響があるのかな。影響もそうですし、外れる可能性はどのぐらいあるものだろうか。外れないように対策を当然取っていかなくちゃいけないものとは思いますが、非常にちょっと、せっかく日本遺産に第1号でなったわけですから、取り消しにならないようにしていかなきゃいけないんだろうとは思いますが、ちょっとその辺はですね、再審査の4地域になったけども、どのぐらいで本当にこれが取り消されてしまうのかとか、どういう影響があるのだろうかという辺をちょっと教えてもらえればと思います。

事務局

まず、認定が取り消される可能性というところのお話ですね。一応当初の日本遺産の目標が100件という目標があって、104件でその目標を達成したので、それをより日本遺産の事業を意識して、各地域が経済的に活性化するようにという観点で、審査をして競争性を高めるこの制度が入ったと思っております。候補地域が3地域認定を控えていますけども、これも3年度に入れ替えるよということで、今この再審査を受けて、取り消しがどうなるかというところは正直わかりません。ただ取り消しというか、認定継続がされない

いう可能性はあるという話は聞いております。今の指摘事項が、さっき申し上げた、より地域が観光を意識して、日本遺産という取り組みを意識して、今後も続けていく観点で審査がありますので、そういった観点で計画の見直しをして継続するようにしないといけないと思いますし、日本遺産という冠はわが町にとって三朝町の大切な三徳山と三朝温泉を結び付けてアピールする大切なものだと思っておりますので、ぜひとも続けていかないとはいけませんし、大切なものだと思っております。

教育委員

要はその3つの、入れ替え戦じゃないですけど、3つが上がるから落ちるよという話ではない？ みんなが残ってさらに3つ追加ということもあり得るということですか？

事務局

この3地域は、今落として3地域を入れようということではなくて、あくまでも3年後にこの3地域は審査を受けて入れ替えの対象になると。なので今年が当初の審査ですね。次は28年度の分が審査されると思います。そういった中で、ある程度数を整理されることも念頭にはあるかもしれませんが、そこは緊張感を持っておりますけども。なのでこの年度の再審査をして、全部が認定していただくかもしれないし、計画がよろしくないということであれば、最悪の場合は認定が継続されないという場合もあります。

教育委員

わかったようなわからないような感じですけど。これからはいろんなプロジェクトを立ち上げてみたいなきっかけがあったんですけど、1番の再審査に上がる原因って何だったということなんですかね。今考えられる範囲でいいですけど。

事務局

日本遺産という、最初に認定を受けて3年間はしっかりインバウンドを増やす取り組みであったり、外部に向けてしっかり周知をしていくことであったりというのを3年間しっかり頑張りました。その補助がなくなった3年後についても、それぞれではやってきていたんですけども、いまひとつ三徳山と三朝温泉を結び付けるような考えの取り組みがうまくできてなかったかなと思います。あと事務局として全体を掌握しながらというか、それぞれでは日本遺産を生かして観光協会でもやったり町でもやったりしているんですけども、その取り組みを総括というかまとめて把握しながらこの日本遺産運動というかそういったものが進められていなかったというところは、事務局としては反省しているところはあります。

教育委員

事務局というか、教育委員会ということですから、我々もということなんだろうと思いますし、非常にこのニュースを見た時、残念だなという思いを強く思ったものですから、せっかくあるのにこうやって4つに選ばれてしまったということが非常に残念だなと思いますので、ぜひ継続して日本遺産にということ認められるようなことを、プロジェクトチームを作られるということですから考えていかないと。ここだけで考えるんじゃないかって、さっきも言われたように町内の盛り上がりも当然必要になってくるんだろうと思うんですけど、なかなかそこも盛り上がりがないのかなという気がしますし。町内が盛り上がらないのに外に発信してもなかなか響いてこないだろうと思いますから。せっかくいい資産があるわけですから、そこはしっかり生かしていかなくちゃいけないだろうとは思っています。

教育長

他はどうでしょうか。

教育委員

日本遺産の認定の取り消し制度の導入をされたというのは、令和2年の12月に取り消しますよということをやりますよということが導入されたということですか。それまではそういうことはないと思っているが。

事務局

フォローアップ委員会の検討というのは、もう少し前からなされてはいたんですけども、この12月のタイミングでこういう認定更新の制度を行いま

すよという発表はされました。

教育委員 それまではないというか、6年間というのはあったでしょ、前から。見直しが。

事務局 はい。

教育委員 その三徳山と三朝温泉だったら、どれだけ観光に来てくださるかというのも大きな指標になるとは思っているけども、このコロナ禍で観光業界とか、旅館を閉めたりとかしてる、そういうので観光客が減ってるというのは、マイナス指標になってるんでしょうか。

事務局 それは、全国的にコロナの影響というのはありますので、減ったからマイナスということにはなっていないと思っています。先ほど計画という話もあったんですけども、そういった状況も踏まえて、今後どうしていくかというような観点といいますか、悪かったこととか今の現状を整理して、じゃあ次の3年間こういうことに気をつけて観光事業に参加したり観光面をこうやって盛り上げていきますというような説明なり記載が、他の優良な地域に比べて具体的ではないという点もあったかと思いますが、そこをしっかりと、こういうことができる、こういうことができるというようなことを示してですね、今後の3年間の意欲といいますか、計画といいますかを示すことができるかなど。それを踏まえて審査していただいていると思っていますので、単純にこれが悪かったからということだけではないのかなと思っています。

教育委員 地域プロデューサーの確保とありますけど、どういう人を想定しているのかなというのが1つと、そもそもこれは教育委員会が主体になってやっていくということですかね、このプロジェクトチームというのは。

事務局 まず、委員会が示している地域プロデューサーという、この日本遺産の事業の旗振り役といいますか、総合的に見て調整するような役割の方が必要じゃないかと。それは決して事務局がこうしましょうじゃなくって、やっぱり地域の音頭をとる方が必要じゃないかと。リーダー役がというようなことを言われています。それから何でしたっけ。

教育委員 プロジェクトチームというか…。

事務局 観光という側面を非常に意識しないといけないので、観光交流課とも、いわゆる横の連携もありますし、組織的に今までだと、日本遺産の窓口というか事務局としては社会教育課が持ってましたけど、横断的にそういう意味でプロジェクトチームだと思ってますし、この中で今後の計画の対応だけでなく、今後の継続された後の活用推進も踏まえて、このプロジェクトチームで一緒になってというような協議はしています。

教育委員 私もプロジェクトチームというか、今後のことについても、遺産を守るのは当然教育委員会の範疇なのかもしれないですけども、それを活用して地域の活性化につなげていくということであれば、やっぱりさっき言われた観光交流課であったり地域振興監であったりというところは主体、重きを置いていかないと、なかなか町全体をということにはならないような気がしますので、それはそれでいいのかなと思いますし、地域プロデューサーについても、地域って地元だけにとらわれずにですね、部外、外からの人の視点というのでも必要なんじゃないかなと思いますので。地元の人だけですとどうしてもある1つの方向性に固まってしまうかもしれませんので、例えば県外の人であったり、そういう人も入れていく必要があるんじゃないかと思いますが、それも検討の中に入れてほしいなと思います。

教育委員 さっき三徳山とか三朝温泉とか出てきたんですけど、教育委員会も含めて温度差というのがどうですか。本当に強い思いを持っておられるのかなというのが、一町民には伝わってこないなというところと、町外の資本が入って

ますよね、三朝温泉には。町外の方が経営しておられる、大阪なりなんなりの方が。そこらへんのことの企業の考え方というのもあると思いますし、さっき言ったそれを総括していく方ということになると、相当な方でないとその辺のところとの理由をつけていくというのもすごい難しいなと思いますが、大変ですけど頑張ってください。三朝の方々も継続を願っておられると思いますけど、ちょっと何だか…。

教育長 意見として、プロジェクトチームの中でまた練っていただけたら。

教育委員 温度差があったのだろうなと思います。

事務局 ありがとうございます。

教育長 他には。この件だけでなくでもいいですが、よろしいですか。

教育委員 さっきの「コミュニティ・スクールは後で」というのは、今日は説明するだけですよという話ですか。

事務局 閉会後に皆さんでと思っています。

教育長 設置要綱もありますし、さらにそれ以上の話は、会終了後にしていただければと思っています。

他はいかがでしょうか。

各教育委員 (意見等なし)

5 議 事

事務局 議案第 32 号 令和 3 年度教育関係費補正予算（令和 3 年 8 月）について

(資料により説明)

教育長 今、説明がありました。

災害復旧のため、2つの工事といいますか、工事としては3つになるかと思いますが、それを行うということでありまして。何かご質問、ご意見がありましたらお願いします。

教育委員 今回のような大雨が稀なのかどうかは別にしても、また何らかの、例えば野球場に水が入ってくるというようなことがあった場合に、今度は入ってきたら、防水施設じゃないですけど、こういうのがあるからある程度は大丈夫だよというようなことは考えられているんですか。

教育長 今のをもう少し加えると、根本的な解決のための対策も必要ではないかということですよ。

教育委員 そうです。

事務局 今回の補正については、いわゆる原状復旧するための対応のもので、今後の対策ということであると、野球場でいけば実は勾配がマウンドから外側への傾斜が急という現状もあって、そうすると大幅な造成といいますか、そういったものも必要になってきますので、今後は大規模改修する時期といいますか、そこを念頭に置いて、計画的にしていけないといけないと思っておりますが、今回はとりあえずその対応だけに留まっているということでございます。

教育委員 はい、わかりました。

教育長 テニスコートについても同様に考えておいた方がいいということですね。

事務局 はい。

教育長 他はいかがでしょうか。

各教育委員 (意見等なし)

教育長 特にないようですので、教育委員会としては先ほど委員の言われた点でしょうか、2度3度起こっているから、根本的にそういうことが起こらないような対策を今後考えてくださいということを意見としてお願いすると。それでよろしゅうございますか、皆さん。

各教育委員
教育長 はい。
そうすると、教育委員会としての意見は、今まとめたようなことでお願いします。

事務局 議案第 33 号 三朝町コミュニティ・スクール準備委員会設置要綱の設定について
(資料により説明)
合計 4 回か 5 回くらい開会して、コミュニティ・スクールの導入に向けて準備をしていきたいという風に思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

教育長 任期とかの説明。今のはメンバー。準備委員会をつくる時の中身をお願いします。

事務局 任期につきましては、第 4 条に「コミュニティ・スクール導入の日」と書かせてもらってますけど、学校運営協議会を設置した日まででございます。あと所掌の事務としましては、第 2 条に書いてありますが、導入につきましては地域の方や学校長等と、学校運営協議会とかの設置・内容について話し合っていくこととしております。報償費につきましては、別に定めると書いてありますが、令和 3 年度の当初予算で 1 人当たり 1 日 3,000 円で 4 時間を超える場合には 5,000 円という風に当初予算計上させていただいております。あと費用弁償につきましては、任命された委員さんの来られる距離に応じて支払いをさせていただく予定としております。委員長及び副委員長につきましては、委員の互選により選出をして、委員長さんに準備委員会を代表し、会務を総括していただきたいと思っております。会議の庶務につきましては、教育委員会事務局において処理をする予定です。この要綱につきましては、本日教育委員さんの皆さんの承認をいただきましたら、告示しようと考えております。

教育長 提案説明がありました。ご意見、ご質問があればお願いします。

教育委員 組織の中の(3)ですかね、「町内学校の運営に資する活動を行う者」って具体的にどういう人のことですか。

事務局 例えばまあ、社会教育委員さんとか、人権の関係の方とかを考えてはおります。ただ 10 名以内でその中から委嘱するということですので、例えば選ぼうとしている地域住民さんがそういう仕事をしておられる場合もあるので、(1)から(5)を全部ということではございません。

教育委員 (1)から(5)までの中が必ず入ってくるというわけではないということですか。

事務局 はい。

教育委員 この地域住民というのはどうやって選ぶのですか。

事務局 先日、地域協議会の会長さんと事務局の方に話をさせていただいたところです。それで会長さんの中から推薦をいただこうと考えております。

教育委員 はい、わかりました。

教育委員 中学校と小学校と、それぞれにコミュニティ・スクールというものが立ち上がるのでしょうか。

事務局 それは、準備委員会の中でそういう話もさせていただこうと思っているんですけど、今事務局としては中学校と小学校で 1 つでいいのかなという風には考えております。

教育委員 学校にコミュニティ・スクールということで導入されるということで、町に 1 個あれば小学校も中学校もコミュニティ・スクールとして認められるということになるんですか。学校にあるんじゃないんですか。学校にあるもの

じゃなくて、小学校も中学校も兼ねたものの学校運営協議会を作るということですか。

事務局

はい。

教育委員

ならまあ、10人以内で足りるのかなと思って。考えてみたけれども。

教育長

他はいかがでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

教育長

それでは、意見がないようですので、採決に入りたいと思います。議案第33号 三朝町コミュニティ・スクール準備委員会設置要綱の設定について、ご承認いただけますでしょうか。

各教育委員

はい。

教育長

全員一致ということで、ご承認いただきました。

6 協議事項

教育長

協議事項(1)は、プライバシーに関することですので、非公開で開催したいと思います。

事務局

(1)通級指導教室の指導希望について(別紙)

(資料により説明)

教育長

今、提案がありました。ご質問、ご意見があればお願いしたいと思います。

各教育委員

(意見等なし)

教育長

ご意見がないようでしたら、承認するということにさせていただいてよろしゅうございますでしょうか。

各教育委員

はい。

教育長

ありがとうございます。それでは承認ということで、よろしく願います。

4 報告事項

事務局

(5)前期学校訪問報告について【別冊】

(資料により報告)

教育委員

すみません、まだ出しておられないですね。

事務局

まだ出してないです。

教育委員

誤字脱字ですが、私がこういう風に出したと思うのですが、学校別というところの終わりから2ページ目の14番、3行目の「例えば活動をさせる前に支持を出すのがいいのか」の「支持」が字が違ってましたのでそこを変更お願いします。それから個人別のほうの最後のページの8番、同じところの「支持」というのが支えるの方になってたので、指し示す方の文字で訂正お願いします。

事務局

はい、失礼いたしました。

教育長

他はいかがでしょうか。

各教育委員

(意見等なし)

教育長

それで、私から提案なのですが、事務局に横着させていただいて、報告者別というのを止めてですね、学校別だけでさせてもらったらと思いついて。いただいたものの並べ替えをするので、下手をすると全然関係ないところにはまってしまうこともあったりして。できたら学校別で整理させていただいたらと思います。

教育委員

その方がいいですね。

教育委員

その方がいいですね。ありがたいです。

教育委員

報告者別だとわかってしまいますからね。

教育委員
教育委員
教育長

同じものがあればまとめてもらって。
文末表現とかでわかってしまいますからね。
一人ずつ言っていたら。委員から。
全員がしゃべられたので、聞き取れなかったの。

教育委員
教育委員

学校別で、まとめてもらった方がいいと思います。
きつい表現をしてしまうので、そこを一旦飲み込んでもらって優しい表現にして書いてもらっても全然いいのです。ただ、伝えたいことは、こういうことを思ったよということは事務局には伝えたいので、そこは後は料理して、味付けをして出していただければと思います。よろしくお願いします。

事務局
教育長

ありがとうございます。
委員さんはさっき、似たようなものをかためて一つの意見にされてもということ。同じことが2個も3個も出るのもね、くどい感じがする…。

教育委員

それも大変かもしれないですけども、逆に言うと。ただ、同じようなものはまとめてもらって。

教育長

なら、皆さんもう。委員もよろしいでしょうか、これ、一つにさせてもらって。

教育委員
教育長

はい。
そうしたら、今、ご意見があったように、似たものをまとめて、しかもちょっと柔らかい表現がいいのではないかということも含めて、学校別でまとめさせていただくということで。

教育委員
教育長

くれぐれも、やる気を損なわれないような表現でお願いします。
はい、ありがとうございました。

7 その他

事務局

(1) 令和3年度市町村教育委員会オンライン協議会の実施について (資料により説明)

以前お知らせしておりましたが、今年度の教育委員会関係事業の中で、新型コロナウイルス感染症の感染状況により開催方法が各種見直しをされているところでございます。令和3年度の市町村教育委員会協議会についても、オンライン開催で行うということで、先日、依頼が届いております。

日程をご確認いただかないといけないと思いますので、締切が、文科省に直接送るのですが、8月6日までに回答しないとイケませんので、できれば8月4日までにメールか、電話でも構いませんので事務局にお知らせいただいたと思います。もし欠席される場合は欠席ですということでも構いませんので、よろしくお願いいたします。

オンラインですので、こちらでまた参加の準備はさせていただきます。

教育委員
事務局

バラバラでということ？

はい、バラバラで参加になると思います。それぞれでヘッドフォンとマイクでしていただこうと思っています。

教育長

よろしいでしょうか。春、何か私もね、教育委員の研修会に出て、分科会の司会をしたんですけど、文科が割り当ててくるんですけど、どこに行くかわかりません。誰が相手になるのかわかりませんが、4、5人でグループを組ませるのではないのでしょうかね。そんな感じだったです。

そうしますと、希望される場所がありましたら、事務局へご連絡ください。

事務局

(2) 三朝町ミースプログラムについて

以前、皆さんに三朝町のミースプログラムをお配りしました。保育園と小学校がどういう風に、目標、目指す姿とか、内容についての、英語教育につ

いてのプログラムをお配りしました。その内容を、教育委員さんに出した後、保育園に確認をしていただきました。内容につきましてはこれでいいということでしたので、これを公開させていただきたいと思います。現時点の英語教育の状況につきましては、事務局から簡単に説明をさせていただきます。

事務局

小学校については、すでにお知らせしておりますが、英語専科の先生が兼務になっておりますが、倉吉市の小学校2校と、それから三朝小学校の3校を兼務していただいています、三朝小については3年生以上の外国語活動について、全ての時間を専科の先生に指導していただいております。小学校1年生・2年生については、外国語支援ということで、非常勤の先生に入らせていただいています。1学期の途中からでしたが、月に2回程度指導をしていただいているところです。園については、賀茂保育園さんはミースプログラムで示している内容については承知していただいたうえで、さらに園独自のものということでより発展的なものややっていきたいと思っているということをお聞きしております。竹田保育園とみさきこども園については、今年度当初は三朝中学校に配置しておりますALTが主になって指導を進めていたんですが、なかなか小さい子どもたちへの指導が難しいというところがあって、先ほどお話しした小学校の低学年に出させていただいている先生に園にも入っていただき、最初はALTと先生と一緒に指導に行っていたのですが、今後2学期からは園の外国語活動についても全て先生にさせていただこうという風に考えております。園も月2回程度先生に指導していただくということで、昨年度と同様の形を本年度も継続していく予定にしております。ミースプログラムの中でも示しておりますし、園からも要望として上がってきているんですが、園と小学校との連携、それから小学校と中学校との連携、以前お示したかもしれませんが、例えば小学校高学年の子が園に行き、英語の絵本を読み聞かせるとか、中学校の生徒が小学校の高学年に向けて、部活動や中学校の生活について英語でスピーチをして紹介する、もしくは逆に小学校高学年が、中学校の生徒さんに中学校の様子について聞きたいことを英語で質問するというような形で、単元の全てではないんですが、何か所かでそういった形で園と小学校、小学校と中学校との連携を入れていきたいということで、ここについては、中学校の英語の先生、それから小学校の先ほどお話しした専科の先生等について、皆さんで協議していただいたうえで、今年度そういった取り組みをしていこうということで確認をしているところです。

教育長

三朝町のミースプログラムについての現状の報告をさせていただきます。何か質問内容がありましたらお願いします。

各教育委員

(特になし)

教育長

特にならなければ、この件については終わりたいと思います。

8 閉 会

教育長

今回は8月20日金曜日、午後2時00分からということでよろしくお願ひします。

以上をもちまして、第7回三朝町教育委員会定例会を閉会します。

午後3時03分